

**たけうち和久**

---

**政策集**

**ほっとけん!**  
**福岡県**

---

**2019年3月1日**

# 「リーダーがかわれば、まちが変わる。」

## －「現状の維持」か「未来への挑戦」か。－

挑戦する人、リスクをとって世の中を変えようとする人が尊敬される社会。

そうならなければ、福岡県、我が国の未来はない。

競争の激しい民間企業で働いた経験が私に教えてくれた。

「世界は途轍もないスピードで動いている。」

少子高齢化、人口減少、低成長の見込みの中で、ヒト・モノ・カネはひっ迫しつつある。

県の財政にも限りが存在する。これを乗り切るためには、「選択と集中」により少子高齢化が進んでも経済成長を実現し、その成長の果実を社会保障に回すことに挑戦するほかに途はない。

### 『ノーアタック・ノーチャンス』

いま、福岡県に必要なことは、新しい社会づくりに挑戦すること。

それは日本や世界を牽引する気概で新たな福岡県を創ることである。

福岡市、北九州市という2つの政令市がエンジンとなり、久留米市をはじめとした市・町・村の持つ力を引き出し、効果的に連携させる事によって、全60市町村の底力を最大化させる。

筑豊、筑後、福岡、北九州という豊かな可能性溢れる四つの地域をベストミックスして、福岡県内全ての市町村とスクラムを組み、夢と希望を持つことができる福岡県を創りたい。

自分たちの未来は自分たちで手繰り寄せる。

そのためには、いま大胆な政策転換をしなければならない。

若い私とその先頭に立って、10年、20年、50年後も、私たちの子どもたちの世代が誇りを持てる福岡県を創る。

この挑戦には、強烈なリーダーシップが必要である。福岡市で証明されたように、リーダーがかわればまちが変わる。

それをたけうち和久は、福岡県全体で証明する。

**あと4年続けますか!?**  
**「安全運転」が生みだした知られざるピンチ。**

あと4年続けますか!?  
「安全運転」が生みだした知られざるピンチ。

1

## 実は、福岡県はマイナス成長。 失業率は全国ワースト2位。

○県民所得は福岡市を除くと減少している。

※H22→H27福岡市 13.8%増、福岡市以外-2.3%減

※出典：福岡県民経済計算及び福岡市民経済計算より算出

○福岡県の雇用は低空飛行を続けています。=完全失業率は全国ワースト2位

※出典：平成29年度労働力調査

あと4年続けますか!?  
「安全運転」が生みだした知られざるピンチ。

2

## 実は、県民幸福度は全国30位

○現県政が掲げた「県民幸福度日本一」は2期8年経っても全国30位。

※出典：全47都道府県幸福度ランキング2018年版

○子どもの学力が危ない＝学力テストの結果は福岡地区以外は全国平均を下回っている。

※出典：平成30年度全国学力・学習状況調査(福岡県学力調査 調査結果報告書 中学校・標準化得点)

○福岡県は不健康県! ? 伸びない健康寿命＝健康寿命は全国男性40位、女性30位

※出典：健康寿命及び地域格差の要因分析と健康増進対策の効果検証に関する研究

あと4年続けますか!?  
「安全運転」が生みだした知られざるピンチ。

3

**実は、福岡「県」の発信力は著しく停滞。  
アジアとの連携をうたいながら、  
8年間で海外との新たな姉妹都市締結はゼロ。**

○この8年間で海外との姉妹都市締結はゼロ

○過去7年間の総務省主催の全国知事会議での発言は1回のみ。

**たけうち和久、  
「県政刷新」への挑戦3本柱**

**たけうち和久、  
「県政刷新」への挑戦3本柱**

- ① 「世界初」 経済成長する少子高齢社会を実現！**
- ② 攻めの少子化対策、そして女性にチャンスをも！**
- ③ 全県一丸「ワン・フクオカ」計画！**



# ① 「世界初」 経済成長する少子高齢社会を実現！

経験則が通用しない時代、人生100年時代が到来する。世界に先駆けて人口減少、少子高齢化の中でも経済成長できる社会経済のモデルに挑戦する。少子高齢時代のニーズをチャンスととらえ、「産業のモデルチェンジ」を図り、日本のみならず今後高齢化に直面するアジアや世界にノウハウとインフラを提供し、世界を牽引する。

## ○ヘルスケア・ライフケア産業の世界的研究開発拠点の創設

( バイオバレーの強化、テクノロジーによる健康増進産業の強化、介護ロボット開発促進 )

## ○高齢社会対応のモビリティ社会の創設

( 自動運転車の研究開発拠点など )

## ○スマート・ヘルス社会の創造

( IoT、AIを埋め込んだ予防、健康長寿ライフスタイルの構築 )

## ○福岡県民1,000万人構想

( 居住人口に加え、関係人口として500万人増 )

## ② 攻めの少子化対策、そして女性にチャンスをも！

「可能性の塊」である子どもを生み、育てたい福岡県、子育て世代が移住したくなる福岡をつくる。

待機児童解消・地域の子育て支援・教育環境強化など「攻めの少子化対策」に挑戦。

子どもの笑い声が県内隅々で響く福岡をつくります。

また、女性の底力を大切に思い切り開花できる福岡県に挑戦。

日本で最も子どもと女性が輝く福岡県を創る。

### ○“子育てTech”をフル活用した次世代型子育ての創造

(子育てベンチャー支援、AIによる健康維持、保育士の負担軽減)

### ○子どもの保健医療に関する経済支援の拡充、北欧型の「児童虐待ゼロ戦略」

○女性リーダー倍増計画、「セクハラゼロ作戦」、  
ママパパのテレワーク推進、シングルマザーの経済支援強化

### 3 全県一丸「ワン・フクオカ」計画！

県と2政令市、60全市町村とのホットライン構築により、各市町村が主役の全県一丸体制を構築。

県がプラットフォームとなって各市町村への支援を徹底的に行うとともに、広域連携を強化し、観光、ものづくり、医療サービス、交通、国際物流、市町村との共同の企業誘致などにより各市町村の強みを最大限引き出す。

- 県と2政令市との「トロイカ会談」  
全60市町村による「福岡サミット」の定期開催
- 県内から海外への扉となる国際物流拠点の強化  
(北九州空港の延伸・拡充など)
- 人手不足に悩む市町村、人口減に陥る地域への  
人材マッチングプラットフォームの整備

**民間で学んだスピード&チャレンジ精神で  
夢と希望が溢れる福岡県の実現を目指した、12の挑戦施策**

## 1 「イノベーション大県」福岡の実現

民と官、業界などの垣根をこえた技術と知恵の結集（オープンイノベーション）の実践で、画期的なものづくり、サービスづくりを進める。匠の技、優れた技術を蓄える中小企業、ベンチャー、大企業まで、産官学のノウハウをスピーディに融合し、新産業を創出し、国内外の若者を呼び込む好循環を作る。

- デジタル人材の育成強化（AI、VRなど先進的企業との協業推進）
- 先進的プログラミング教育の実施、ソフトウェア産業の育成
- 新エネルギーを活用したスマートシティ実現支援
- ソーシャルビジネス振興など地域活性化の促進

## 3 「世界最強の高齢社会」を福岡県で実現

予防医療の強化とかかりつけ医の機能拡充による健康寿命の延伸、高齢者が楽しみながら健康を維持し、セカンドキャリアを堂々と選び、働き稼げる仕組みづくりを進める。介護サービスの強化、先進テクノロジーと福祉の融合、世界最先端のメソッドの導入とまちづくりで、高齢者、障がい者が存分に力を発揮できる社会づくりを進める。

- 最先端のがん治療法・治療薬の開発促進、バイオ医薬品の研究拠点強化、がん共生社会構築
- 介護人材の大幅増支援、介護ロボットやセンサーを実装した高齢者施設・住宅の開発研究、介護離職ゼロ作戦
- 高齢者の経験能力に見合った処遇実現を推進、そのためのシニアIT教育の促進
- 認知症フレンドリーなまちづくり、人づくりの推進、障がい者の能力を引き出すテクノロジー開発支援

## 2 農林水産業の「稼ぐ力」アップ

世界に勝てる新たな品種・養殖魚の開発、AIを活用したスマート農業の実証・実装を進め、最先端の経営力を学ぶ「農業大学校」の機能を大胆な拡充。他業種・他地域から後継者を呼び込む「農家の学校」を創設。県内の国際物流拠点の強化と連動させ、「農産物輸出大県福岡」の確立。

- 総合試験場の機能強化と新品種開発のスピードアップ・促進
- 農業大学校の抜本拡充による農業経営人材の育成
- ベンチャーと協働での世界水準のスマート農業の実証・展開
- ドローンの活用や気候変動の予測による「災害に強い農業」の先駆的実施
- 休耕地、農地集約を効率化し、人材とのマッチングを促す情報基盤の整備、鳥獣害対策の強化

## 4 観光客も住民も喜ぶ次世代型観光産業を確立

県内60市町村の魅力を発掘し、掘り起し、つなげる広域的な観光行政の展開。同時に、観光客の大幅増によるマナー問題・交通渋滞などにも対応し、県民と観光客の双方が喜ぶ新たなツーリズムを拡大する。

- 福岡県ゴールデンルートの開発・整備により、福岡市から入ってくる観光客が県内を満喫できる観光ルートの整備、県内宿泊数の底上げ
- 「ヘルスケア・ツーリズム」の創造  
(超高齢社会に対応した健康・医療機関、健康に良い食やサービスと連携した新たな観光マーケットの創造)
- 観光客の大幅増で住民の不満が高まる自治体と連携し、バス駐車場不足、交通渋滞、ごみ捨てなどの問題に積極的に対応
- 県内で開催される国際会議やスポーツ大会の積極誘致と開催支援

## 5 中小企業の力を引き出し、引き継ぐ

後継者不在の中小企業の休業を防ぎ、優良技術・ノウハウを貴重な産業基盤としてしっかりと引き継ぐ。  
働き方改革への対応を徹底的に支援し、個別の中小企業で対応できないノウハウや情報のプラットフォームを県が主導して整備・提供する。

- 中小企業の経験とノウハウを継承する後継者確保  
(県内外人材のマッチング、「社長リクルートプロジェクト」)
- 第二創業支援の強化、人材不足に対応するUターン・Iターンの促進

## 7 若者の可能性溢れるまちに

若い力が躍動し、国内・国外問わず可能性を試せる福岡県を創る。  
若者「らしさ」を大切に「自分の夢」を叶えられる伴走型サポートにより、学び、人とつながり、支えを得ながら可能性をカタチにできる。  
また、地域を盛り上げていくヤル気のある若者と新たな感性や発想を求める地域とをつないで地域活性化を図る。

- 若者に必要なノウハウ・人脈・知見を  
先輩が伴走型で支援するシステムの構築
- 県が保有する資産で事業に必要なものは若者へ低額で提供
- 海外の若者との交流・人脈構築支援プログラムの拡充
- 地域活性化に向けた若者と地域のマッチング強化

## 6 子どもの学力向上と 学び続ける教育環境

新時代の教育プログラムを導入し、子どもの学力向上と老若問わず学び続ける県民を増やす。新たな時代に対応した教育環境の整備や業種を超えた共同研修により、「人材づくり」で日本を牽引する福岡県を創る。

- 新時代に対応したプログラミング教育の整備
- 発展段階に応じた子どもの個別指導体制の強化
- リカレント(学びなおし)教育の推進
- 産官学共同連携によるグローバルイノベーション人材の育成
- 新規大学の設置を含む国際色豊かな人材育成の拠点施設の整備

## 8 住民目線からの生活交通網の再構築

県内のスムーズな人流・物流の実現、過疎地の生活の移動手段の確保のため、住民目線に立った交通網の抜本的見直し。国家戦略特区を活用した新たな移動手段の開発促進。

- 地域間をつなぐあらたな動脈の整備推進支援  
(北九州下関道路、八木山バイパスの複線化を着実に推進。  
長者原と地下鉄の連結、日田彦山線の復旧などを官民連携と財源確保に基づき推進)
- 過疎地での国家戦略特区を使った支え合い交通、  
貨客混載、ドローン活用の実証推進
- 住民・交通提供者・自治体による新たな協議システムの創設

### 9 「想定外」を許さぬ防災対策の強化

災害復興をさらに加速し、置き去りにしない復興を進める。  
今後の異常気象を織り込み、可能な限り想定外をなくす防災体制を構築。  
最新のテクノロジーを導入し、情報の「見える化」で災害に強いまちづくりを行い、安心を守る。

- 「福岡強靱化計画」により脆弱なインフラの総点検・整備。  
橋梁強化、建物の耐震化を推進。
- テクノロジー活用による危険区域など  
防災情報の「見える化」と周知を徹底推進
- 地域での防災グッズ全戸配布など防災意識の強化・徹底プロジェクト

### 10 県民を守り抜く治安強化・安心構築

全国的にも犯罪件数が多い福岡県の評価を大きく転換させるため、警察力のさらなる強化と卑劣な犯罪から女性や子供を守り、穏やかに落ち着いて毎日をご過ごせる対策を強化する。

- 警察行政の人員増強・捜査車両の拡充を含む機能強化
- 防犯カメラ設置、街灯増設、歩行者と車両の分離柵など、  
官民協働による犯罪機会を減らすまちづくりの推進
- 外国人労働者トラブルゼロ計画、子どもを守る地域安全マップの作成・配布

### 11 ユニバーサル県・フクオカの確立

LGBTの住みやすい環境づくり、障がい者がストレスなく過ごせるまちづくり、犬や猫はじめ動物との共生など、すべての人や動物が地域で「らしさ」を大切に輝くことのできる環境の整備を推進。

- 動物にやさしいまちづくりの推進  
(官民協働によるドッグランなどの整備促進、ペット対応型商業施設の整備支援、  
殺処分ゼロ推進と動物の活躍機会創造)
- LGBTのパートナーシップ宣言など先進的自治体と  
協働した社会的支援策の強化
- インフラ・職場・地域での包括的なバリアフリーの実現促進

### 12 「正直・誠実」で「スピーディ」な行政へ大胆に転換。 チャレンジする福岡県庁へ

県庁に財務の専門家を取り入れ、政策の妥当性の評価を強化した財政を健全化し、行政のスリム化を進める。捻出した財源や人材を未来に繋がる新たなチャレンジに振り分ける。  
また、新たなアイデアに挑戦する行政、民間と組むことでサービスの質とスピードを大幅にアップする行政を実現。モチベーションを高め、働きがいある職場づくりで、不祥事を撲滅。

- CFO（最高財務責任者）の設置、民間人材の登用の推進
- 県と市町村との人材交流制度の強化・充実
- 不祥事撲滅に向けたヒヤリハット共有システム、  
過剰飲酒者の早期発見・研修体制の強化